

PTA家庭教育学級を開催するにあたって

【PTA家庭教育学級ってなに？】

子ども達を取り巻く社会環境が著しく変化している中で、子育ての経験や知恵を保護者と教職員同士で学び合う場が「PTA家庭教育学級」です。同じ地域に住み、同じ年代の子どもを持ち、同じ学校に通う子どもを持つ保護者と教職員が、PTAという共通の場になって、子ども達の健全な成長を支え合う関係づくりを進める場です。

【PTA家庭教育学級講師派遣ってなに？】

各学校のPTAが行う「家庭教育学級」に対して、市が講師謝礼30,000円を上限に講師を派遣する制度です（消費税額をのぞく）。講師派遣という名称ですが、講師は各PTAで探し、依頼します。1回のみの学習会でも講師派遣を受けることはできますが、基本的に複数回の学級プログラムを組むようにしてください。例年、多くの単位PTAが、謝礼がかからない回、講師派遣を受ける回、PTA経費で実施する回など、様々なものを組み合わせながら学級プログラムを組んでいます。

市が講師を派遣する回については、「家庭教育」をテーマとした内容であることが条件となります。講義中心でなくてもかまいませんが、レクリエーションやPTA会員の親睦を深めることが主たる目的である内容の回に対して、市から講師を派遣することはできません。

【どのように申し込めばいいの？】

各区にある教育文化会館・市民館（いずれも分館を除きます）で申し込みを受け付けます。具体的な手続きについては、各区の説明会でお願いします。

申込みにあたって提出する書類は、以下の3枚です。

- ① PTA 家庭教育学級連絡先確認書（様式1号）
- ② PTA 家庭教育学級計画書（様式2号）
- ③ PTA 家庭学級請求確認書（様式3号）

また終了後は、各市民館が指定する時期までに報告書（様式4号）を提出します。決まったところまで計画書を提出し、後日、追加で申し込みをすることもできますので、内容が固まらない場合には、教育文化会館・市民館の職員へ相談してください。それぞれ書類の提出締切がありますので、期日までにご提出いただきますようご協力をお願いします。

【どのように企画すればいいの？】

テーマやプログラムの内容、講師探しなどで困った時は、お気軽に教育文化会館・市民館に相談してみてください。教育文化会館・市民館では、日頃から様々な学級、講座を開催していますので、様々なアドバイスや情報提供ができますと思います。

また、これまでPTA 家庭教育学級で取り組まれてきた「プログラム例」や前年度の各区での報告会資料なども参考にしてみてください。

【講師依頼の際の注意事項は？】

講師派遣に申し込む場合は、「謝礼は事後払いで、講師指定の口座に約4週間後に振り込むこと」、「10.21%の源泉徴収控除後の支払金額となること」の2点を、予め講師に説明してください。ただし、講師が会社などへの法人払いを希望する場合は、源泉徴収を控除せず支払うことができます。

また、謝礼額については1人あたりにお支払いできる時間単価の上限額があり、別途消費税が必要となる場合もありますので、教育文化会館・市民館とよくご相談ください。

【個人情報の取り扱いについて】

講座開催にあたり、講師の個人情報を多く入手することになります。取扱いには十分注意をするとともに、いただいた個人情報については、この家庭教育学級を実施する目的以外には使用しない旨を説明してください。

